

平成22年

11月号



園だより



あながわはなそのようちえん

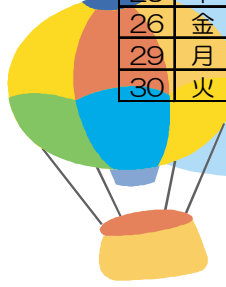
今月の「ののさま」のことは

しょうじんどりよく
精進努力

最後までやりとげよう。

今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
1	月	願書受付(手続き)、在園児お休み	休園				
2	火		一日			○	
3	水	文化の日	休園				
4	木		一日	○			○
5	金	新入園児健康診断	半日				
8	月	年長組秋たんけん!	延長				
9	火		一日		○		○
10	水	公開研究会	休園				
11	木	年中お茶のお作法	一日	○			○
12	金	経済短大実習	一日				○
13	土	ネイチャーランドQ園隊 親子de Do! 「み〜んなで収穫祭」	休園				
15	月	年長お茶のお作法	一日				
16	火		一日			○	○
17	水	年中組プール	一日				
18	木	お誕生会	半日				
19	金		一日				○
22	月		一日				
23	火	勤労感謝の日	休園				
24	水	年長組プール	一日				
25	木		一日			○	○
26	金		一日				○
29	月	おさらい会予行1部・写真	一日				
30	火	おさらい会予行2部・写真	一日		○		○



クヌギのどんぐり



コナラのどんぐり



カシワのどんぐり

雲・どんぐり・きのこ

子どもたちの「秋たんけん」がはじまりました。



先日の年中さんのたんけん日は、空模様が心配な日でしたが、元気いっぱい出かけることができました。

幸い、前日の雨で畑の土が柔らかくなっており、おいも掘りも子どもの手に負えたようです。今年は、日照りや猛暑の影響なのか、量は少ないようですが、とれるお芋は巨大なものが多いようです。

それにしても、延期して開催した運動会の日も秋らしい空でしたが、それ以来、秋の空がなかなか顔を出してくれないと思いませんか? 真っ青な快晴が少し恋しいような今年の秋です。

雲ひとつなく、真っ青な空もいいですが、真っ青なキャンパスに筆で描いたような雲があるのも秋らしい風情です。

小学校の夏休みの宿題に、雲の観察をしたことを思い出しました。毎日、決まった時間に空を見上げては、どんな雲



が浮かんでいるかを観察し、絵に描いて、雲の名前を調べるのです。今でも覚えているのですから、子どもながらに、結構楽しかったんだと思います。面倒くさくなったら、「今日はくもりでした。」と書けばいいなんていうズルイことはみじんも考えずに、空に浮かぶ雲を見上げていました。

今でも、絹雲、いわし雲、うろこ雲、すじ雲、わた雲、入道雲など、空に浮かぶ雲の名前を覚えています。大人になってから、空に浮かぶ雲の名前を思い浮かべられることに小さなうれしさを感じます。

年中のたんけん隊が雑木林に入って、たくさんどんぐりや栗を見つけました。どんぐりとひとくりにしてしまいましたが、いろんな形があって、それぞれ違う木から落ちてくるのです。どんぐりを拾って、これはくぬぎのどんぐり、これはミズナラの実、カシワ、スダジイ、カシなどなど、知っていたら良かったと思っていたら、「園長先生、くりっ」と丸っこいどんぐりを持ってくる子がいました。ずんぐり丸い形は、確かに栗に似ているのですが、これはカシワの実だと知らなかった自分のもどかしさを痛感しました。

雲やどんぐりの名前は、「それ知ってる。」とひけらかすためではなく、こころを豊かにする知識として持っていて欲しいなと思います。そうすれば、秋はもっとこころ豊かな季節になるはずで



【願書受付】

来年度の願書配布に際しては、保護者のみなさまのご協力をいただき、ありがとうございました。「良親セミナー」にも、ご熱心な保護者の方々がご集まりくださっています。

11月5日(金)は、来年度の新入園児入園手続きと健康診断のため、在園児は半日保育となります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

【年長組、就学前健康診断】

進学予定の学校ごとに日程が違います。当日は、幼稚園を早退しても、お休みしても出席扱いとなります。その場合、れんらく帳で前日までに担任にお知らせ下さい。(上靴も持ち帰ります。)

【実習生がきます】

12日は、千葉経済大学短期大学部より、19名が来園して保育参観をします。今年も行っています中学生の体験学習ですが、11月24日は、小中台中学校より6名の2年生が来園します。

今月の保育

単元	保育のねらい	活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・秋の自然にふれ、その変化に気づき、不思議さを感じる。	「まだまだ! 探検・読書・芸術の秋!... 秋を、いっぱい楽しもう!」	運動会、区民祭りでは、自信に満ち溢れ、行動にも言葉にもたくさんの成長が見られました。日々の友だちとのコミュニケーションの中で、いろいろな葛藤も経験しています。人の気持ちに気づける、善悪の判断も考えられる年齢です。迷う気持ちを支えてあげながら、子どもが自分で勇気を持って思いを表現できるよう、大人は、しっかり話を聞いてあげましょう! 心を受けとめてあげましょう!
	・おさらい会に向けて、自分のイメージをふくらませ、のびのびと表現することを楽しむ。	「みんなと一緒!! おさらい会にチャレンジ!」	
年中組	・イメージをふくらませて、自分を表現する楽しさを味わう。	「♪きいて きいて 楽しい音がする ドンチャカ!♪」 (楽器あそび)	友だちとの遊びや活動で、思いを伝え合える喜びを感じ、時には、お互いの自己主張からトラブルもあります。被害者、加害者は、定まっているわけではなく、お互い様なのです。言葉や力加減を模索しながら、友だちを「好き」「大切」と思うところを育みつつ、コミュニケーションの方法を学んでいます。わが子のふん張っている力を、信じてあげましょう。でも、ご心配なことは、何でも担任にお話してください。
	・憧れをもったり、新しいことに挑戦しようとする気持ちをもつ。	「大きくなったね! おめでと〜」 (七五三のお祝い)	
年少組	・いろいろなことに興味をもち、挑戦しようとする。	「チャレンジ! してみよう」 〜チャレンジ、スプラッシュキッズに憧れて〜	運動会には、「みんな友だち!」の気持ちがあふれていました。秋たんけん、それはそれは、粘って楽しんでいる逞しい姿でした。甘えたりぐずったりが急になくなるわけではないのですが、大人がいつまでも赤ちゃん扱いせず、小さなことでも認めたり誉めたりして、一緒に喜んであげましょう。前向きな言葉と笑顔で、子どもは、ぐ〜んと大きく成長します。
	・さまざまな音、音楽にふれて、のびのびと表現して楽しむ。	「コロコロ リンリン “すてきな声” が聞こえてくるよ!」	